

研究機関名：旭川医科大学

作成年月日：2026年4月14日（第1版）

|                     |  |
|---------------------|--|
| 承認番号                | 26012  |
| 課題名                 | アフレスシス療法における臨床的有効性および最適な治療条件の検討  |
| 研究期間                | 2026年6月9日（実施許可日）～2031年3月31日  |
| 研究の対象               | 2015年1月～2026年3月に当院でアフレスシス治療を受けられた方   |
| 利用する試料・情報の種類        | ■診療情報（詳細：生年月日、性別、既往歴、治療歴、血液検査結果、画像診断結果、副作用情報等）<br><input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：）<br><input type="checkbox"/> 血液<br><input type="checkbox"/> その他（）   |
| 利用予定日               | 開始日：実施許可日から1ヵ月後  |
| 試料・情報の管理について責任を有する者 | 旭川医科大学 学長 西川 祐司  |
| 研究の意義、目的            | アフレスシス療法とは、血液浄化装置と呼ばれる装置により血液を体外に出して血中から病因物質（液性因子や細胞）を除去し病態の改善を図る治療です。本研究はその病因物質除去を行う条件等（除去するタイミングやスピード等）の最適な治療条件を明らかにすることを目的としております。  |
| 研究の方法               | アフレスシス療法前後の診療情報等からデータを抽出し、アフレスシス条件ごとに分けて比較検討を行います。   |
| その他                 | 特になし   |
| お問い合わせ先             | 本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。<br><br>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：<br>旭川医科大学病院 手術部 本間 祐平 <a href="tel:0166-69-3538">TEL:0166-69-3538</a><br><br>研究責任者： 手術部 本間 祐平 |